

知ろう！行ってみよう！

フレアス舞鶴



【利用時間】9時～22時
【休館日】年末年始、第4月曜日
【問い合わせ先】人権啓発推進課 ☎66・1022



舞鶴市男女共同参画センター「フレアス舞鶴」

フレアス舞鶴は中総合会館5階にある、男女共同参画社会の実現を目指すための拠点施設で、性別に関わらず、子どもからお年寄りまで誰でも利用できる施設です。

男女共同参画社会と聞くと、なんだか難しいイメージを持つ人も少なくないかもしれません。

しかし、男女共同参画社会とは家庭・職場・地域・学校などのあらゆる分野で性別に関係なく、みんなが互いに理解し合い、それぞれが持つ個性や能力を発揮できる豊かな社会のことで、決して難しいことはありません。

フレアス舞鶴では、そうした社会の実現に向けた情報の発信や学習・交流の推進などさまざまな事業を実施しています。

ところで「フレアス」ってどういう意味と思った人もいるのではないのでしょうか。「フレアス」は実は造語で「ふれあい」の「フレア」、「明日・未来」の「アス」を意味し、男女が共同参画を通じて交流を深め、輝かしい未来を創造していく施設になることを願い、名付けられています。

自分の能力、個性を発揮・高めるため、そして、さまざまな人と交流するためにも、気軽にフレアス舞鶴を利用してみませんか？

利用者の牧野さん親子にお話を伺いました



以前、舞鶴小町踊り子隊に入っていたことがあり、踊りの練習で多目的ルームを使用したことがありますが、この施設が「男女共同参画」を推進していく拠点で、誰でも利用できることは知りませんでした。出産後、同じ階にあるファミサポ(※)や2階の子育て支援基幹センターを利用する機会が増え、フレアス舞鶴のことも知りました。

現在は自分の夢である資格の取得に向け、赤れんが3号棟にある「Coworkation Village MAIZURU」で時間を見つけては勉強していますが、子ども連れで利用する時には周りに気を遣ってしまうので、託児ルームも併設された「フレアス舞鶴」の交流サロンを利用しています。子どもも遊べる場所があり、飲食をしながらでも利用できる上、9月からWi-Fiの環境も整ったので、タブレットを使った勉強もできるようになりました。

自分のキャリアアップを図る場所の一つとして利用できるし、ここを利用する人たちがもっと増えて一緒に交流できると刺激にもなると思います。少しだけ要望するなら、集中して勉強する短時間、託児ルームで子どもの様子を見てもらえるサービスがあるとすごく助かるなあと思います。

※ファミサポ…子育ての援助を受けたい人(お願い会員)や子育ての援助を行いたい人(まかせて会員)が会員となって、会員間で子どもの預かりや送迎をする制度

無料で利用できる施設

◆交流サロン

情報交換や出会いのスペースです。本を読んだり、勉強したり、話をして、予約なしで誰でも自由に利用できます。5階からの見晴らしも良く、ランチタイムにはゆっくり食事する人や親子連れも多く利用されています。



有料で利用できる施設

おもちゃなどもあるので、子どもも楽しく遊べます！



◆託児ルーム

自由に利用できる子どものスペースです。おもちゃや絵本、ベビーベッド、幼児トイレがあり、床暖房も設置しています。市がセミナールームなどで講座を開催する時には、子どもの託児ルームとして使用します。

Wi-Fi環境も整っているので、勉強もはかばかします！WEB会議もできますよ！



※講座などで予約されている場合は使用できません。

フレアス舞鶴内には、多目的ルームやセミナールーム、ミーティングルームなど有料の施設もあります。多目的ルームやセミナールームはWi-Fi環境が整っているため、講座や会議、オンラインセミナーなどでも利用できるスペースです。多目的ルームには大きな鏡もあります。



▲セミナールーム



▲多目的ルーム

男女共同参画を進めるための事業

これまでに実施した事業を紹介

◆防災と男女共同参画「男女の視点で考える防災」

避難所には、年齢や性別などが異なる人が多数集まるため、さまざまな問題が発生します。「非常事態だから仕方がない」で済まされることではなく、着替え、授乳、洗濯干しなどプライバシーに配慮した場所の確保、生理用品や離乳食、介護食などニーズに応じた配給物資の必要性など多様な視点で避難所運営をしていく必要があることを学びました。



◆誕生学セミナー「いのちってスゴイ！」

「生まれてきたことが嬉しくなると、未来が楽しくなる」をコンセプトに命のすばらしさを感じ、自分の「命」や「未来」を大切に思うことを学ぶセミナー。

助産師である講師から、お母さんのおなかの中で育つ様子、そこからどのように生まれてくるのかについて親子で一緒に学びました。

